

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員採用試験の実施状況(平成25年度) (単位:人)

職種区分	応募者数	採用者数	内男性	内女性
一般事務職	43	8	5	3
技師	6	2	2	
保健師	12	3		3
社会福祉士	1	0		
小計	62	13	7	6
業務員	21	2	2	
合計	83	15	9	6

(2) 再任用職員の採用状況(平成26年4月1日現在) (単位:人)

区分 職種	合計		常時勤務 再任用職員		短時間勤務 再任用職員	
	任期 更新	任期 更新	任期 更新	任期 更新	任期 更新	任期 更新
一般事務職	1	0	1			
小計	1	0	1	0	0	0
業務員	4	4	4	4		
合計	5	4	5	4	0	0

(3) 退職者数(平成25年度末) (単位:人)

区分 職種	合計	退職					その他		
		定年	勸奨	定年前 希望	普通	死亡	分限免職	懲戒免職	再任用後 の離職等
一般事務職	11	3	6		1				1
技師	2				1				1
保健師	2				2				
保育士	3		2		1				
小計	18	3	8	0	5	0	0	0	2
業務員	1								1
合計	19	3	8	0	5	0	0	0	3

(4) 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

(単位:人)

区 分		職 員 数		増減数	増 減 理 由 等
		平成25年	平成26年		
一 般 行 政 部 門	議 会	3	3	0	
	総 務	50	52	2	業務強化による増
	税 務	19	20	1	業務増による増
	労 働			0	
	農林水産	15	14	-1	業務縮小による減
	商 工	3	2	-1	兼務による減
	土 木	20	19	-1	業務の統廃合による減
	民 生	90	88	-2	退職者の不補充による減
	衛 生	37	37	0	
	小 計	237	235	-2	
特 別 行 政 部 門	教 育	38	39	1	業務強化による増
	小 計	38	39	1	
普通会計計		275	274	-1	
公 営 企 業 等 会 計 部 門	病 院			0	
	水 道	14	15	1	業務強化による増
	下 水 道	11	12	1	業務強化による増
	そ の 他	23	23	0	
	小 計	48	50	2	
合 計		323	324	1	

※ 職員数は一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時職員を除きます。なお、教育長を含みます。

(5) 定員適正化計画の目標等

① 定員適正化計画の方針

職員数については、多くの自治体において削減に努めている中、本市においては、類似団体との職員数及び県内各市との職員一人あたりの人口から見ますと定員の適正化が進んでいるものと考えられます。一方で県内の人口が減少する中、本市の人口は、増加しており住民ニーズの多種多様化が見られ、また県からの権限移譲等による事務が増加しており、部門別の職員数を考慮し、住民サービスの低下を招かないように専門資格者等の職員を含め人員の確保が必要と考えます。

なお、職員の採用につきましては、毎年平均した職員の採用を行い、年齢構成の平準化を図る必要があると考えます。

② 平成23年度から平成27年度の定員適正化計画

年度	H23	H24	H25	H26	H27
職員数	319	322	327	330	327

※ 職員数は一般職に属する職員です。なお、教育長は除きます。

2 職員の給与の状況

別に掲載しています「岩出市の給与・定員管理について」をご覧ください。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 一般職員の勤務時間の状況（平成26年4月1日現在）

1日の正規の勤務時間	勤務開始時刻	勤務終了時刻	休憩時間
7時間45分	8時45分	17時30分	12時から13時

※ 勤務開始時刻・終了時刻・休憩時間については、職場により異なります。

(2) 一般職員の勤務時間の運用状況（平成26年4月1日現在）

ア 時差通勤制度の有無	無
イ フレックスタイム制度の有無	無
ウ 育児・介護のための早出・遅出勤務制度の有無	有

(3) 一般職員の年休の使用状況（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

総付与日数 (a)	総取得日数 (b)	対象職員数 (c)	平均取得日数 (b)/(c)	消化率(%) (b)/(a)
9,385日	1,337日	237人	5.6日	14.3%

(4) 特別休暇の導入状況

1 公民権の行使	必要と認められる期間
2 裁判員、証人等出頭	必要と認められる期間
3 骨髄移植	必要と認められる期間
4 ボランティア	1暦年5日以内
5 職員の結婚	5日以内
6 妊娠中の通勤	1日を通じて1時間を超えない範囲内で必要と認められる期間
7 つわり	7日以内
8 妊娠、産後の保健指導等	妊娠期間に応じた付与
9 産前産後	出産予定日以前6週間から産後8週間
10 生理	必要と認められる期間
11 育児時間	1日2回各30分
12 配偶者の出産	3日以内
13 子の看護	5日(子が2人以上の場合は10日)以内
14 介護	5日(要介護者が2人以上の場合は10日)以内
15 職員の子の婚礼	1日
16 法事等	慣習上最小限度必要と認められる期間
17 忌引き	配偶者7日、父母7日、子5日、祖父母3日他
18 夏季	5日以内
19 感染症等	必要と認められる期間
20 天災被害	10日を超えない範囲内で必要と認められる期間
21 出勤困難	必要と認められる期間

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数 (平成25年度) (単位:人)

処分事由	処分の種類					
	降任	免職	休職	降給	計	失職
(1) 勤務成績が良くない場合						
(2) 心身の故障の場合			2			
(3) 職に必要な適格性を欠く場合						
(4) 職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合						
(5) 刑事事件に関し起訴された場合						
(6) 条例で定める事由による場合						
(7) 合計 ((1)~(6)の計)	0	0	2	0	0	0
(8) 地公法第28条第4項により失職した者						
(9) 地公法第28条第4項に基づく条例により失職しなかった者						

(2) 懲戒処分者数 (平成25年度) (単位:人)

処分事由	処分の種類			
	戒告	減給	停職	免職
(1) 給与、任用に関する不正 (諸給与の不正領得等)				
(2) 一般服務違反関係 (信用失墜行為、欠勤、勤務態度の不良等)				
(3) 一般非行関係 (金銭、異性関係等の非行等)				
(4) 収賄等関係				
(5) 道路交通法違反				
(6) 監督責任				
(7) 合計 ((1)~(6)の計)	0	0	0	0

5 職員のサービスの状況

(1) 育児休業及び部分休業の取得者数 (平成25年度) (単位:人)

	育児休業 取得者数	部分休業 取得者数	平成25年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員			取得率 (%)
			育児休業 対象者数	うち育児休業 取得者数	うち部分休業 取得者数	
男性職員	1 0	0 0	8	1	0	13
女性職員	4 10	0 0	4	4	0	100
計	5 10	0 0	12	5	0	42

(注) 「育児休業取得者数」、「部分休業取得者数」の欄の上段には平成25年度に新たに育児休業(部分休業)を取得した者を、下段には育児休業(部分休業)の期間が平成24年度から平成25年度にかけて引き続けている者の数を記入しています。

(2) 介護休暇の取得状況 (平成25年度) (単位:人)

	介護休暇 取得者数	要介護者(職員との続柄別)								
		計	配偶者	父母	子	配偶者 の父母	祖父母	兄弟姉妹	孫	その他
男性職員	0	0								
女性職員	1	1				1				
計	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0

6 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 公務災害・通勤災害の状況 (単位:件)

区 分	公 務 災 害				通 勤 災 害			
	申請	認定	不認定	継続審議	申請	認定	不認定	継続審議
平成25年度	2	2						

(2) 健康診断等の状況 (平成25年度)

区 分	のべ受診者数(人)
職員定期検診	305
子宮ガン検診	43

(3) 岩出市職員互助会の状況 (平成25年度)

岩 出 市 職 員 互 助 会	
会員数	325人
掛 金	8,436千円
掛金率	本俸×4/1000+1,000円
補助金	426千円

7 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員の研修の実施状況 (平成25年度)

研 修 名	修了者数 (人)
岩出市研修 計	1,383
新規採用職員研修	12
待遇研修	215
メンタルヘルス研修	238
特別研修 (南海トラフ巨大地震に備えた津波危機管理対応 について)	124
コンプライアンス研修	222
リスクマネジメント研修	208
普通救命研修	40
実務 (生活体験) 研修	8
人権研修	217
人事考課 (係長級) 研修	99
和歌山県市町村職員研修協議会 計	104
新規採用職員研修	11
一般職員基礎研修	8
一般職員一次研修	7
一般職員二次研修	6
監督者一次研修	12
監督者二次研修	8
ビジネス文書研修	1
法制執務研修 (基本編)	8
クレーム対応研修	3
企業会計 (公会計) 研修	5
組織マネジメント研修	2
説明・説得能力向上研修	9
リスクマネジメント研修	6
法制執務研修 (実務編)	6
パソコン研修	8
特別職研修	4
研修参加延合計数	1,487

8 公平委員会における業務の状況 (平成25年度)

区 分	申立件数
勤務条件に関する措置要求	0 件
不利益処分に関する不服申立	0 件